

1. 学習項目

かたちづくり

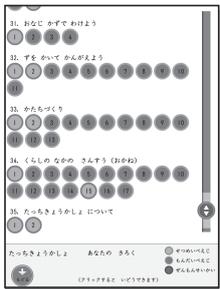
2. 本時の目標

- ・ 三角形の色板で決められた形を構成したり、自由に形を作ったりすることを通して、図形への関心を高める。

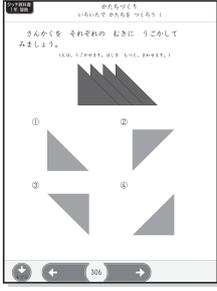
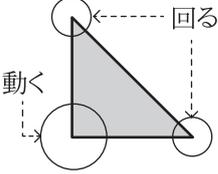
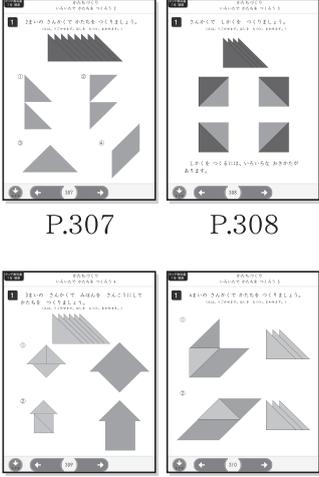
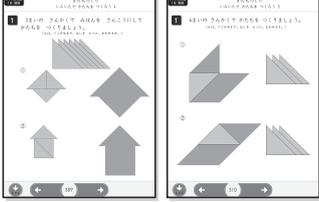
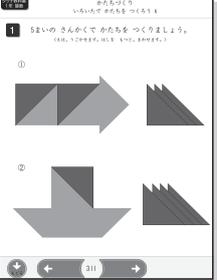
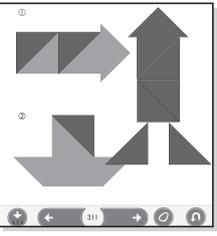
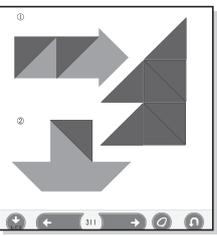
3. 本時の展開

「たっちきょうかしよ」をこの学習で使うポイント

- ・ タブレットを使って学習することにより、興味をもって学習に取り組むことができる。
- ・ 児童一人ひとりが、タブレット上の三角形を自由に動かして、いろいろな形を作ることができる。
- ・ 三角形を切り抜いたりする準備にかかる時間が節約でき、その分を児童が思考する時間に使える。

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ	<p>この学習は、三角形の色板を動かしていろいろな形を作る学習を、タブレットを使うことによって、児童一人ひとりの理解に応じて進めていくことを目標にしています。</p>  <p>スタート画面</p>  <p>きろく</p>	<p>「今日はタブレットを使って、いろいろな形を作ります。」</p> <p>「それでは、たっちきょうかしよの【きろく】をタップして、33の2をタップしましょう。」</p>	<p>「タブレットを使うのは楽しみだな。」</p>
	 <p>P.305 トレイに三角を入れたところ</p>	<p>「(305ページの)上にある4つの形の名前は知っていますね。」</p> <p>「1つずつ下のトレイに動かして名前を確かめましょう。」</p> <p>「下の右矢印ボタンをタップして306ページに進みましょう。」</p>	<p>「知ってるよ。」</p> <p>「しかく、さんかく、ながしかく、まるだね。」</p>

memo

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
見通しをもつ	 <p>P.306 青い三角を動かす前</p>	<p>「上の青い三角を動かして、下の灰色の三角にぴったりと重ねます。向きが違う時は、三角の端を持つと回すことができます。さあやってみましょう。」</p> <p>「ぴったりと重ねられたら、右下のこたえあわせボタンをタップしましょう。」</p> <p>「答え合わせをしたあとはこたえボタンになるのでタップしてみましょう。」</p> <p>「できた人は、まわりに困っている人がいたら、教えてあげてくださいね。」</p> <p>「では次の307ページに進みましょう。」</p>	<p>「①はそのまま重ねるけど、それ以外は回さないよと重ねないよ。」</p> <p>「動かすときは真ん中あたりを持って動かして、回すときは端を持って回すんだね。慣れると簡単！」</p> <p>(動かし方)</p>  
考える・練り上げる	 <p>P.307 P.308</p>  <p>P.309 P.310</p>  <p>P.311</p>  <p>(作品例1)</p>  <p>(作品例2)</p>	<p>「次は、2枚の三角で形を作りましょう。やり方は同じですので、やってみましょう。」</p> <p>「では、次の308ページに進みましょう。2枚の三角を合わせると、四角になりますね。」</p> <p>「四角を作るには、どんな置き方がありますか？今までと同じやり方で、三角を動かしてみよう。」</p> <p>「さて、三角が3枚になると、どんな形が作れるかな。309ページに進んでやってみましょう。」</p> <p>「1枚増えて、三角が4枚になると、どんな形が作れるかな。310ページに進んでやってみましょう。」</p> <p>「さあ、三角が5枚になると、どんな形が作れるかな。310ページに進んでやってみましょう。」</p> <p>「三角の色板で、いろんな形が作れますね。では、今度は自分で考えて形を作ってみましょう。311ページの空いている場所に、三角を動かしたり回したりして、新しい形を作りましょう。7枚全部使ってもいいですよ。」</p> <p>「できた人は、周りの人や先生に見せてくださいね。いろんな形を作って見せ合いましょう。」</p> <p>(いくつかを電子黒板に映す、または教師が板書して、学級の児童全員に紹介すると、さらに新しいアイデアが生まれる。)</p> <p>(スクリーンショットを撮る、デジカメで画面を撮るなどして、保存しておくも良い。)</p>	<p>「さあ、やるぞ！」</p> <p>「これくらい、簡単簡単。」</p> <p>「知ってるよ。」</p> <p>「4通りの置き方があるんだね。」</p> <p>「①は、帽子をかぶった人に見える。」</p> <p>「②は、家の形だ。」</p> <p>「できたよ！」</p> <p>「①は、キツネに見える。」</p> <p>「②は、たたみかけの箱の形だ。」</p> <p>「もっとやってみよう!!」</p> <p>「①は、右向き矢印みたいだね。」</p> <p>「②は、船の形だ。」</p> <p>「自分でも作ってみたい。」</p> <p>「よーし、がんばるぞー。」</p> <p>「虫が好きだから、カマキリを作ろう。」</p> <p>「ロケットを作ろう。」</p> <p>「動物が好きだから、鳥を作ろう。」</p> <p>「右下のやりなおしボタンをタップすると、三角がパッと最初の場所に戻るから、便利だね。」</p> <p>「先生、できました！」</p> <p>「〇〇さんの作った形、おもしろいね。」</p> <p>「私も作ってみよう。」</p> <p>「あ、いいこと思いついた！」</p>

